



2020年10月8日

各 位

会社名 参天製薬株式会社
代表者名 代表取締役社長兼 CEO 谷内 樹生
(コード番号 4536 東証第1部)
問合せ先 コーポレート・コミュニケーショングループ
吉川 明子
(Tel: 06-4802-9360)

Santen と Orbis International 増加する眼疾患の負担軽減に向けて長期パートナーシップ契約を締結

参天製薬株式会社(本社:大阪市、以下 Santen)と Orbis International(以下 Orbis)は、今後ますます増加が予想される眼疾患について、低・中所得国(とりわけアジア)における負担軽減に向けた10年間の長期パートナーシップ契約を締結したことをお知らせします。両者は、本契約の下、眼科医療従事者のスキル向上、デジタル技術の開発、さらには目の健康の重要性に対する社会的な認知向上を通じ、質の高い眼科医療システムの発展を加速させてまいります。

本パートナーシップの第一段階として当初3年間において、Santen と Orbis は、Orbis の活動を通じ、200に及ぶ国・地域の眼科医を対象とする Orbis の遠隔医療プラットフォームである [Cybersight](#) を用いて、以下に取り組みます。

- ベトナムとインドにおいて、眼科研修医向けトレーニングの質の向上、および眼科医の緑内障専門知識とスキルの向上に取り組みます。これにより、質の高い眼科医療の提供のために不可欠な知識と技量の向上を図ります。
- 緑内障に関する眼科医向けデジタルトレーニングプログラムを開発します。これには人工知能を活用した診断サポートやデジタル技術を活用した手術トレーニングプラットフォームなどが含まれます。
- 眼科医療および視機能の改善による QOL への影響など、眼の健康の重要性を定量化することを目的とした研究に投資します。

2020年6月に、Santen と Orbis が発表した¹中国の眼科医療従事者を対象とした「Digital Glaucoma Educational Initiative (デジタル緑内障教育イニシアティブ)」の取り組みに加え、これらの活動を展開してまいります。

Santen の代表取締役社長兼 CEO の谷内樹生は次のように述べています。「Orbis との長期的なパートナーシップ締結を、大変うれしく思います。本パートナーシップを通じ、眼科医療の充足と、眼の健康の重要性に対する社会的な認知向上に寄与することで、いまだ十分なサービスが提供されていない国・地

域における眼科医療システムの発展と、人々の医療アクセスの改善を加速してまいります。患者さんに最適な治療を提供するための眼科における教育、トレーニング、技術開発および研究などの包括的なアプローチは、当社の長期ビジョン **Santen 2030** で掲げた、世界中の人々の **Happiness with Vision** の実現につながるものと信じています」

Orbis の社長兼 CEO の **Derek Hodkey** 氏は次のように述べています。「人々の目の健康への関心を高め、患者さんに質の高い治療を提供するための強固なアイケアシステムを構築したいという、私たちの思いに賛同してくれる **Santen** と、さらなるパートナーシップを締結できることを、大変うれしく思います。世界的な失明者数は、今後、**30** 年間で **3** 倍になると予測されており、次世代の眼科医のトレーニングは、これまで以上に重要になります。両者の連携により、アジア全域において、眼科医を養成する取り組みを大幅に加速させることが可能になります」

現在、世界では、いまだ少なくとも **22** 億人が視力障がいや失明に至っており、そのうち **10** 億人以上は未治療、もしくは未然に防げたとされています²。 **Santen** と **Orbis** は、誰もが質の高い眼科医療を受けることができ、回避可能な失明もしくは視覚障がいのない世界の実現を信じています。両者はともに、人々が、より充実し幸せな生活をおくることができるよう、「見る」を通じた **QOL** の向上に取り組んでまいります。

1. プレスリリース: 参天製薬と **Orbis International**、遠隔医療プラットフォームを通じ眼科医療従事者のトレーニングへのアクセスを拡大 <https://ssl4.eir-parts.net/doc/4536/tdnet/1850086/00.pdf>

2. WHO: World report on vision

以上

Santen (参天製薬株式会社、本社:大阪市)について

Santen は、眼科に特化したスペシャリティ・カンパニーとして、医療用・一般用の医薬品や、医療機器の研究、開発、販売・マーケティング活動を行っています。世界約 **60** を超える国・地域で製品を販売しており、国内の医療用眼科薬市場においては **No.1** のシェアを有しています。 **130** 年の歴史の中で培われた科学的知見や企業力を活かし、今後も、価値ある製品・サービスの提供を通じ、患者さんや患者さんを愛する人たちを中心として、社会への貢献を果たしてまいります。詳細については、当社ホームページ www.santen.co.jp をご参照ください。

Orbis International (Orbis)について

Orbis は、**40** 年近くにわたり、回避可能な失明の予防および治療に先駆的に取り組んできた世界的な非政府組織です。 **Orbis** は、確固たる財務健全性を示し、説明責任と透明性への取り組みを行ったことにより、著名な [Charity Navigator](http://CharityNavigator.org) の **4** つ星格付けを過去 **9** 年間連続で獲得し、米国の慈善団体の上位 **3%** にランクされました。 **Orbis** は、質の高い眼科医療を提供するために必要な技能、資源、知識を提供することで、人々の暮らしに変化をもたらします。 **Orbis** は、病院、大学、政府機関、保健当局を含む現

地のパートナーと協力し、実践的な眼科領域のトレーニングを提供し、医療インフラの補強や、公衆衛生政策における眼科医療の重要性を訴求しています。加えて Orbis は、世界で唯一の [Flying Eye Hospital](#) を運営しています。これは、正式に認可された眼科教育病院と、受賞歴のある遠隔医療プラットフォーム [Cybersight](#) を設置した MD-10 航空機です。詳細については、[orbis.org](#) をご覧ください。

参天製薬の将来見通しに関する注意事項 (Forward-Looking Statements)

このプレスリリースにおいて提供される情報は、いわゆる「見通し情報」(“Forward-Looking Statements”)が含まれています。これらの見通しの実現できるかどうかはさまざまなリスクや不確実性に左右されます。従って、実際の業績はこれらの見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知置きください。また、日本ならびにその他各国政府による医療制度や薬価等の医療行政に関する規制が変更された場合や、金利、為替の変動により、業績や財政状態に影響を受ける可能性があります。

当内容は 2020 年 10 月 8 日に発表した英文リリースの翻訳版です。正式言語が英語であるため、表現や内容につきましては英文プレスリリースが優先されます。

英文プレスリリースは、右記 URL よりご参照ください。 www.santen.com